

第5章 保健福祉部

第1節 福祉総務課

〔総括概要〕

福祉総務課の主な分掌事務は、地域福祉計画に関すること、栃木市社会福祉協議会に関すること、民生委員・児童委員に関すること、地域福祉の推進に関すること、障がい者福祉関係団体の育成指導に関すること、更生保護業務の支援に関すること、災害時要支援者に関すること、災害見舞金等に関すること、日本赤十字社に関すること、地域福祉センターの管理運営に関すること、社会福祉法人の定款認可等に関すること、社会福祉事業の経営に係る指導監督に関すること、指定障害福祉サービス事業者及び指定障害者支援施設の指定等に関することである。

地域福祉係では、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、福祉に関する各種施策等についての検討及び各種計画策定に際しての協議を行った。

また、市北部地域（都賀西方地域）における乳幼児から高齢者までの健康づくりと高齢者の生きがいづくりの拠点となる「栃木市北部健康福祉センター（仮称）」を整備するため、業務委託により実施設計を行った。

検査指導係では、平成25年度から、権限移譲により栃木県知事の所管であった社会福祉法人の定款認可、社会福祉事業の経営に係る指導監督等の事務を行うとともに、栃木県知事から市長への事務処理特例制度の活用による障がい福祉サービス事業者の指定、保育所の認可及び業務検査指導等の事務を県内他市に先がけて取り組み、社会福祉事業の適正な運営に資するよう努めた。また、国において社会福祉法人指導監査実施要綱が制定されたことにより、市内社会福祉法人に対し指導監査ガイドラインによる全国統一基準の指導監査を実施した。

地域福祉係

1 社会福祉施策推進委員会の開催

社会福祉施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、平成26年度に策定した「栃木市障がい者福祉計画」、「第6期高齢者保健福祉・介護保険事業計画」の進捗について検討を行うとともに、今年度関係課で策定した「栃木市障がい福祉プラン」、「栃木市子どもの貧困対策推進計画」、「第7期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」についての協議を行った。

会議名	実施日	内容
障がい者福祉 専門部会	4月25日(火)	・正副部会長の互選について ・(仮称)栃木市障がい者福祉プランアンケート(案) について
委員会	6月29日(木)	・栃木市障がい者福祉計画の進捗状況について

		<ul style="list-style-type: none"> ・第6期栃木市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の進捗状況について ・第7期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について ・栃木市子どもの貧困対策推進計画の策定について ・専門部会について
高齢者福祉 専門部会	8月21日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・正副部会長の互選について ・第7期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定に係る人口推計及び計画の進捗状況について
児童福祉 専門部会	10月25日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・正副部会長の互選について ・栃木市子どもの貧困対策推進計画(案)について
障がい者福祉 専門部会	11月10日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)障がい者福祉プラン(素案)について ・くらしだいじネットの近況報告について ・障がい福祉サービス事業所における元職員による暴行事案について
委員会	11月20日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)栃木市障がい者福祉プラン(案)について ・栃木市子どもの貧困対策推進計画(案)について ・第7期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(案)について
高齢者福祉 専門部会	12月13日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・第7期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(案)について(介護保険事業計画について)
委員会	3月28日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木市障がい福祉プランについて【報告】 ・栃木市子どもの貧困対策推進計画について【報告】 ・第7期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について【報告】

2 地域福祉計画の推進

平成26年度に策定した「栃木市地域福祉計画」の推進のため、栃木市地域福祉計画推進懇談会を開催した。

実施日	内 容
9月12日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画・地域福祉活動計画の評価及び平成29年度の取組みについて

3 障がい者就労支援

栃木特別支援学校の生徒に対し、実際の職場における就業体験を通して、卒業後の就労に向けての訓練に協力した。

4 身体障がい者福祉関係

障がい者の体力増進を図るため、次の事業を実施した。

- (1) 体力回復トレーニング
 - ・実施日 9月3日(日)
 - ・場 所 ミュージアムパーク茨城県自然博物館ほか
 - ・参加者 64人
- (2) 第13回栃木県障害者スポーツ大会
 - ・実施日 9月24日(日)
 - ・主会場 栃木県総合運動公園陸上競技場
 - ・出場者 23人、1団体(13人)
- (3) 第12回障がい者軽スポーツ大会
 - ・実施日 3月4日(日)
 - ・会 場 栃木市勤労者体育センター
 - ・参加者 38人

5 民生委員児童委員関係

市内17協議会による栃木市民生委員児童委員協議会連合会の事務局として、各協議会相互の連絡調整、情報の共有、委員の資質向上のための研修会開催等の支援を行った。

なお、栃木地域においては民生委員・児童委員192人(12区の協議会)が、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行った。そのうち主任児童委員24人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

- (1) 相談・指導状況 (単位:件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
167	27	16	161	8	26
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
10	114	58	744	1,331	6.9

- (2) 調査等状況 (単位:件)

調 査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
6,208	273	3,971	16,600	28,601	55,653	289.9

6 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

- (1) 赤十字活動資金(社資)募集実績額

地域	目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)
栃木	-	7,279,264	-
大平	-	2,851,280	-

藤岡	-	1,604,168	-
都賀	-	1,226,099	-
西方	-	645,050	-
岩舟	-	1,759,700	-
合計	17,458,000	15,365,561	88.0

(2) 災害による救援品配布状況

ア 火災による援護品配布状況

地域	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛布(枚)	布団(組)	緊急セット(個)
栃木	6	16	14	14	7
大平	1	5	5	5	2
藤岡	-	-	-	-	-
都賀	-	-	-	-	-
西方	-	-	-	-	-
岩舟	-	-	-	-	-
合計	7	21	19	19	9

(3) 講習会等

- ・健康生活支援講習 2回
- ・救急法講習 8回
- ・幼児安全法講習 1回
- ・水上安全法講習 3回

7 災害見舞金給付状況

(単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	全壊件数	半壊件数	部分損壊	入院	火災死亡
14	5	1	-	-	1	4	2

8 臨時福祉給付金（経済対策分）

平成26年4月1日からの消費税率の引上げに際し、所得の少ない者に対する経済的支援を行うため、暫定的及び臨時的な措置として臨時福祉給付金（経済対策分）を支給した。

(1) 給付対象者

平成28年度市町村民税（均等割）が課税されていない者から、以下の者を除いた者。

- ア 市町村民税（均等割）が課税されている者の扶養親族等
- イ 生活保護制度内で対応される被保護者

(2) 給付額 給付対象者一人につき1万5千円

(3) 給付実績

- ・給付者数 24,004人
- ・給付総額 360,060,000円

9 北部健康福祉センター（仮称）整備事業

市北部地域（都賀西方地域）における乳幼児から高齢者までの健康づくりと高齢者の生きがいくりの拠点となる「栃木市北部健康福祉センター（仮称）」を整備するため、

株式会社フケタ設計への業務委託により実施設計を行った。

10 地域福祉センター

(1) ふるさとふれあい館

ア 利用状況

・年度別利用者数

区分	年度		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者数（人）	17,353人	17,224人	17,053人

・開館日数 318日

・1日平均入場者 53.6人

・月別内訳

区分 月別	研修室	和室	ルーム ボラン ティア	陶芸室	木工室	学習室	ロビー・ 応接室	合計	開館日数 (日)
4	468	375	102	120	13	145	25	1,248	27
5	696	329	78	149	86	210	622	2,170	25
6	782	329	71	101	25	141	208	1,657	28
7	572	341	106	99	28	151	130	1,427	28
8	351	374	56	92	14	156	188	1,231	28
9	602	303	110	118	28	134	229	1,524	26
10	460	308	90	107	7	152	107	1,231	28
11	596	277	55	72	-	139	219	1,358	26
12	493	302	90	93	13	153	169	1,313	25
1	515	313	83	5	18	134	135	1,203	25
2	660	311	94	74	16	142	49	1,346	24
3	536	355	83	94	23	109	145	1,345	28
合計	6,731	3,917	1,018	1,124	271	1,766	2,226	17,053	318

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ふるさとふれあい館のロビーと通路で、毎月、利用団体の作品の展示を行い、活動の活性化を図っている。

また、庭園内の散策をしやすくするために、ベンチの設置及び利用団体が製作した標識を設置している。

以下のとおり自主事業を実施した。

(ア) 春のお茶会

改修した庭園内四阿（紫陽花亭）で、利用団体及び高校生ボランティアの協力を得て、春のお茶会を開催した。

・参加者 34人

(イ) 学習支援

生活保護世帯または生活が困窮している世帯等の生徒に対し学習支援を実施した。

・開催回数 46回

・延べ人数 233人/年

(ウ) 夏休みボランティアスクールの開催

夏休みに小学生を対象に点字や手話体験・アイマスク体験・高齢者疑似体験などを実施した。また、高齢者との交流会を実施した。

・参加者 42人

(エ) 認知症徘徊高齢者声掛け模擬訓練の実施

認知症高齢者等の地域住民の理解を深めるとともに、声掛け訓練を実施することで、実践力を醸成させることを目的に、模擬訓練を実施した。

・参加者 55人

(オ) ふれあい健康福祉まつりの開催

ふるさとふれあい館利用者の作品展示及び発表、点字体験、盲導犬体験、模擬店などを実施し、ふれあい館や福祉についてのPRを行った。

・参加者 約 700 人

(カ) エコキャップ回収運動

ペットボトルキャップの収益金を世界の子ども達のためのワクチン購入に寄付するエコキャップ回収運動を実施した。

・38,700個/年

(キ) 高齢者サロンの開催

高齢者の集いの場として毎月サロンを実施した。

・延べ 310人/年

(2) あいあいプラザ

・年度別利用者数

区分		年度		
		平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者数	大人	1,849人	1,563人	1,317人
	子ども	5,719人	4,809人	5,569人
	計	7,568人	6,372人	6,886人
開館日数		307日	307日	308日
日平均利用者数		24.7人	20.8人	22.4人

検査指導係

1 社会福祉法人等の認可及び届出の延べ件数

(1) 社会福祉法人

(単位：件)

	設立認可	定款変更	その他	合計
社会福祉法人	-	7	-	7

(2) 障がい福祉サービス事業者

(単位：件)

	指定	指定更新	変更届	休止・ 廃止届	合計
障がい福祉 サービス事業者	6	12	92	5	115

(3) 保育所等

(単位：件)

	設置認可 開始届	変更届	休止・ 廃止届	合計
保育所	1	2	2	5
小規模保育事業	-	1	-	1
一時預かり事業	-	4	-	4
放課後児童健全育成事業	2	3	-	5
認可外保育施設	-	2	2	4

2 検査指導（実地・集合）業務の実施延べ件数

(単位：件)

種 別		指導監査 対象件数	指導監査 実施件数
社会福祉法人		21	11
社会福祉施設等		362	140
高 齢	地域密着型介護サービス事業(介護予防サービス事業含む)	60	12
	介護予防支援事業	8	1
障 が い	障がい福祉サービス事業	115	58
	地域活動支援センター	5	1
児 童	保育所	17	17
	一時預かり事業	6	6
	特定教育・保育施設	32	17
	小規模保育事業	4	1
	特定地域型保育事業	4	1
	放課後児童健全育成事業	49	14
	認可外保育施設（認定こども園併設含む）	18	12